

補助金チェックシート

作成年度: 令和元年度

1. 補助金の内容

補助金名称	ひらかた市民菊人形の会運営補助金		
所管部署	産業文化部 ひらかた賑わい課		
根拠名称 (交付規則以外)	決裁		
交付の目的	枚方市の伝統的文化である菊人形を継承・普及し、枚方の誇りある文化を広く発信するため、ひらかた市民菊人形の会の自主的かつ持続的な活動を促進させることを目的とする。		
補助対象経費	菊人形・人形菊の原材料費など		
補助率・補助額	全額補助		
交付先	ひらかた市民菊人形の会		
開始年度	平成18年度	終期年度	R4年度末(サンセット期日)
補助金性質分類	制度的補助	団体運営補助	事業費補助 ○ その他
法令等での義務付け	なし	法令等名称	

2. 補助金の決算状況等

(千円)			
	H28	H29	H30
予算額	2,897	2,897	2,897
決算額	2,486	2,408	1,384
特定財源	国庫支出金	0	0
	府支出金	0	0
	その他	0	0
一般財源	2,486	2,408	1,384

(件)			
交付実績	H28	H29	H30
	1	1	1

3. 補助金の見直し

① 補助金交付の基本的な視点

i 継続の判断(いずれかが不適合の場合は廃止)

視点	チェックポイント	チェック
公益性	補助金交付対象事業の目的や内容が、広く市民の利益に貢献するもので、特定のものの利益に供するものではない。	✓
必要性	関連する施策目標や事務事業目的の達成に必要な不可欠な補助金交付である。	✓
	ニーズが高い又は高いニーズが見込まれる補助金である。	✓
有効性	期待する効果をあげている。又は効果をあげる見込みがある。	✓
	補助金交付が委託や直接執行等と比較し、より適正で効果的な手法である。	✓

ii 補助金制度の検証

視点	チェックポイント	チェック	対応案	対応予定時期
必要性	調査等により市民のニーズを的確に把握している。又は他市町村でも同様の補助制度が多数存在することを確認している等、ニーズの推定ができています。	✓		
	一定数の交付申請件数がある。	✓		
有効性	補助金交付の具体的な効果測定方法が確保されている。	✓		
	終期設定がされている。	✓		
公平性	要件を満たす不特定多数が交付申請可能な制度となっている。又は特定のもののみに交付を行う合理的な理由がある。	✓		
妥当性	全額補助となっていない。又は全額補助を行う合理的な理由がある。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費等の妥当性について確認している。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費等が明確である。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費が公表されているなど透明性が確保できている。	✓		

②補助金性質分類別の視点

事業費補助

該当	チェックポイント	チェック	対応案	対応予定時期
○	市が公益上必要と認める特定の事業や活動に限定した補助金交付となっている。	✓		
	交付団体の財政状況等を勘案し補助金交付が必要であると客観的に認められる。	✓		

4. 補助金の今後の方向性

方向性	現状のまま継続
上記方向性を 選択した理由 (「改善して継続の 場合は改善内容」)	市の花「菊」の文化の継承・普及と発信による賑わい創出を図るため、今後も補助金交付を継続する。
対応完了・廃止予定時期	

補助金チェックシート

作成年度: 令和元年度

1. 補助金の内容

補助金名称	枚方フェスティバル協議会事業補助金		
所管部署	産業文化部 ひらかた賑わい課		
根拠名称 (交付規則以外)	決裁		
交付の目的	市内の様々なイベントや市内最大規模のイベント「枚方まつり」の開催に向けた取り組みを支援することで、賑わいが創出され、市民の郷土愛の醸成、及び人々の交流が盛んな魅力あるまちづくりに寄与することを目的とする。		
補助対象経費	枚方まつりの開催経費、枚方フェスティバル協議会の広報事業費		
補助率・補助額	定額補助		
交付先	枚方フェスティバル協議会		
開始年度	平成18年度	終期年度	R4年度末(サンセット期日)
補助金性質分類	制度的補助	団体運営補助	事業費補助 ○ その他
法令等での義務付け	なし	法令等名称	

2. 補助金の決算状況等

(千円)			
	H28	H29	H30
予算額	5,500	5,500	5,500
決算額	5,500	5,500	5,500
特定財源	国庫支出金	0	0
	府支出金	0	0
	その他	0	0
一般財源	5,500	5,500	5,500

(件)			
交付実績	H28	H29	H30
	1	1	1

3. 補助金の見直し

① 補助金交付の基本的な視点

i 継続の判断(いずれかが不適合の場合は廃止)

視点	チェックポイント	チェック
公益性	補助金交付対象事業の目的や内容が、広く市民の利益に貢献するもので、特定のものの利益に供するものではない。	✓
必要性	関連する施策目標や事務事業目的の達成に必要な不可欠な補助金交付である。	✓
	ニーズが高い又は高いニーズが見込まれる補助金である。	✓
有効性	期待する効果をあげている。又は効果をあげる見込みがある。	✓
	補助金交付が委託や直接執行等と比較し、より適正で効果的な手法である。	✓

ii 補助金制度の検証

視点	チェックポイント	チェック	適合の場合:理由・詳細等 不適合の場合:対応案	対応予定時期
必要性	調査等により市民のニーズを的確に把握している。又は他市町村でも同様の補助制度が多数存在することを確認している等、ニーズの推定ができています。	✓		
	一定数の交付申請件数がある。	✓		
有効性	補助金交付の具体的な効果測定方法が確保されている。	✓		
	終期設定がされている。	✓		
公平性	要件を満たす不特定多数が交付申請可能な制度となっている。又は特定のもののみに交付を行う合理的な理由がある。	✓		
妥当性	全額補助となっていない。又は全額補助を行う合理的な理由がある。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費等の妥当性について確認している。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費等が明確である。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費が公表されているなど透明性が確保できている。	✓		

②補助金性質分類別の視点

事業費補助

該当	チェックポイント	チェック	対応案	対応予定時期
○	市が公益上必要と認める特定の事業や活動に限定した補助金交付となっている。	✓		
	交付団体の財政状況等を勘案し補助金交付が必要であると客観的に認められる。	✓		

4. 補助金の今後の方向性

方向性	現状のまま継続
上記方向性を 選択した理由 (「改善して継続の 場合は改善内容」)	引き続き枚方まつり及び枚方フェスティバル協議会の広報事業が、円滑に実施できるよう支援を行うため。
対応完了・廃止予定時期	

補助金チェックシート

作成年度: 令和元年度

1. 補助金の内容

補助金名称	まちづくり協議会補助金		
所管部署	産業文化部 ひらかた賑わい課		
根拠名称 (交付規則以外)	「街なみ環境整備事業制度要綱」(国)		
交付の目的	歴史を生かした町並み景観の形成を促進するため活動を行う枚方宿地区まちづくり協議会の自主自立の活動を支援することで、枚方宿地区住民の自主的なまちづくりを促し、地域の活性化を促進することを目的とする。		
補助対象経費	活動の一部補助		
補助率・補助額	その他		
交付先	枚方宿地区まちづくり協議会		
開始年度	平成14年度	終期年度	令和3年度末(サンセット期日)
補助金性質分類	制度的補助	○	団体運営補助
			事業費補助
			○
			その他
法令等での義務付け	なし	法令等名称	

2. 補助金の決算状況等

(千円)

	H28	H29	H30
予算額	500	500	500
決算額	320	163	491
特定財源	国庫支出金	163	250
	府支出金	0	0
	その他	0	0
	一般財源	70	0

(件)

交付実績	1	1	1
------	---	---	---

3. 補助金の見直し

①補助金交付の基本的な視点

i 継続の判断(いずれかが不適合の場合は廃止)

視点	チェックポイント	チェック
公益性	補助金交付対象事業の目的や内容が、広く市民の利益に貢献するもので、特定のものの利益に供するものではない。	✓
必要性	関連する施策目標や事務事業目的の達成に必要な不可欠な補助金交付である。	✓
	ニーズが高い又は高いニーズが見込まれる補助金である。	✓
有効性	期待する効果をあげている。又は効果をあげる見込みがある。	✓
	補助金交付が委託や直接執行等と比較し、より適正で効果的な手法である。	✓

ii 補助金制度の検証

視点	チェックポイント	チェック	対応案	対応予定時期
必要性	調査等により市民のニーズを的確に把握している。又は他市町村でも同様の補助制度が多数存在することを確認している等、ニーズの推定ができています。	✓		
	一定数の交付申請件数がある。	✓		
有効性	補助金交付の具体的な効果測定方法が確保されている。	✓		
	終期設定がされている。	✓		
公平性	要件を満たす不特定多数が交付申請可能な制度となっている。又は特定のもののみに交付を行う合理的な理由がある。	✓		
妥当性	全額補助となっていない。又は全額補助を行う合理的な理由がある。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費等の妥当性について確認している。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費等が明確である。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費が公表されているなど透明性が確保できている。	✓		

②補助金性質分類別の視点

制度的補助

該当	チェックポイント	チェック	対応案	対応予定時期
○	国や府の法令等に基づく補助金であり、現在も制度が継続している。	✓		
	市単独の上乗せ等を行っていない。	✓		

事業費補助

該当	チェックポイント	チェック	対応案	対応予定時期
○	市が公益上必要と認める特定の事業や活動に限定した補助金交付となっている。	✓		
	交付団体の財政状況等を勘案し補助金交付が必要であると客観的に認められる。	✓		

4. 補助金の今後の方向性

方向性	現状のまま継続
上記方向性を 選択した理由 (「改善して継続の 場合は改善内容」)	枚方宿地区内の住民活動に対する支援であり、歴史を生かした町並み景観の形成と賑わいづくりなどの自主的なまちづくりを促進するため、今後も補助金交付を継続する。
対応完了・廃止予定時期	

補助金チェックシート

作成年度: 令和元年度

1. 補助金の内容

補助金名称	街道菊花祭補助金		
所管部署	産業文化部 ひらかた賑わい課		
根拠名称 (交付規則以外)	決裁		
交付の目的	枚方宿地区で、毎秋開催されている「枚方宿街道菊花祭」にかかる活動及び街道菊花祭に合わせて開催される俳句大会に対する支援を行うことで歴史を活かした魅力あるまちづくりと賑わいの創出、加えて、枚方宿地区まちづくり協議会の自主的な活動を促進させることを目的とする。		
補助対象経費	活動の一部補助		
補助率・補助額	その他		
交付先	枚方宿地区まちづくり協議会		
開始年度	平成17年度	終期年度	R4年度末(サンセット期日)
補助金性質分類	制度的補助	団体運営補助	事業費補助 ○ その他
法令等での義務付け	なし	法令等名称	

2. 補助金の決算状況等

(千円)			
	H28	H29	H30
予算額	1,000	1,000	550
決算額	950	350	306
特定財源	国庫支出金	0	0
	府支出金	0	0
	その他	0	0
	一般財源	950	350
(件)			
交付実績	1	1	1

3. 補助金の見直し

①補助金交付の基本的な視点

i 継続の判断(いずれかが不適合の場合は廃止)

視点	チェックポイント	チェック
公益性	補助金交付対象事業の目的や内容が、広く市民の利益に貢献するもので、特定のものの利益に供するものではない。	✓
必要性	関連する施策目標や事務事業目的の達成に必要な不可欠な補助金交付である。	✓
	ニーズが高い又は高いニーズが見込まれる補助金である。	✓
有効性	期待する効果をあげている。又は効果をあげる見込みがある。	✓
	補助金交付が委託や直接執行等と比較し、より適正で効果的な手法である。	✓

ii 補助金制度の検証

視点	チェックポイント	チェック	対応案	対応予定時期
必要性	調査等により市民のニーズを的確に把握している。又は他市町村でも同様の補助制度が多数存在することを確認している等、ニーズの推定ができています。	✓		
	一定数の交付申請件数がある。	✓		
有効性	補助金交付の具体的な効果測定方法が確保されている。	✓		
	終期設定がされている。	✓		
公平性	要件を満たす不特定多数が交付申請可能な制度となっている。又は特定のもののみに交付を行う合理的な理由がある。	✓		
妥当性	全額補助となっていない。又は全額補助を行う合理的な理由がある。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費等の妥当性について確認している。	✓		
	補助率、補助金額、補助対象経費等が明確である。		令和2年度に補助対象団体が事業の見直しを図るため、令和2年度内に事務規範として要綱(要項、要領等)を規定する。	R3.3
	補助率、補助金額、補助対象経費が公表されているなど透明性が確保できている。	✓		

②補助金性質分類別の視点

事業費補助

該当	チェックポイント	チェック	対応案	対応予定時期
○	市が公益上必要と認める特定の事業や活動に限定した補助金交付となっている。	✓		
	交付団体の財政状況等を勘案し補助金交付が必要であると客観的に認められる。	✓		

4. 補助金の今後の方向性

方向性	現状のまま継続
上記方向性を 選択した理由 (「改善して継続の 場合は改善内容」)	枚方宿地区内の住民活動に対する支援であり、歴史を活かした魅力あるまちづくりと賑わいの創出のため、今後も補助金交付を継続する。
対応完了・廃止予定時期	